

文章検

2026年度

漢検

公益財団法人

日本漢字能力検定協会

〔不許複製〕

文章読解・作成能力検定準2級G 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2026年
7月15日



第1問 【30点】

問1 1 ウ 2 イ 3 ア 4 エ 5 ア

問2 1 ウ 2 イ 3 エ

第2問 【30点】

問1 イ

問2 ウ

問3 ア

第3問 【30点】

問1 ア

問2 イ

問3 ア

第4問 【40点】

問1 1 側↓測

2 お会いになる↓お会いする

3 そろそ

問2

解答例

先生は、こと座にはベガ以外にもおもしろい星がたくさんあると教えてくださいました。そのことをきっかけに、星のことをもっと知りたいと思うようになりました。そこで、大学に入って、天文学を専攻しようと決めました。

(25字×4行)

裏へ続く

作成例1 「予約制がよい」立場

市立博物館でエジプトの黄金の仮面をメインにした企画展が開かれた。会期前から評判が高く、おそらく休日は混雑するだろうと思いい、先週の金曜日に休みを取ってでかけた。予約制ではない展覧会だったので、想像以上に長い行列ができていて、入場するまでに2時間以上も並んだ。やっと入った館内もとても混雑していて、お目当ての仮面はちらっとしか見ることができない。スタッフの人が「立ち止まらずに少しずつ進んでください」と呼びかけていて、せっかく来たのにゆっくり見ることができなくてがっかりした。

このように、計画的に時間を作って出かけても、お目当ての作品をじっくり鑑賞することができなかった。博物館や美術館などは、予約制がよい。

なぜなら、必ず予約した時間に入れるからだ。また、各時間の入場者数が限定されることもあり、館内もひどい混雑にはならない。だから、館内で身動きできないほどの混雑になるような心配は無用で安心して鑑賞することができる。

予約制だと、自分の行きたい日時に予約できるとは限らない点が問題だという意見もある。しかし、その日時に予約できなかったなら、自分の他の予定を変更して、予約できるときで、行ける日時を確保すればよい話だ。自分の行きたい日時に予約できない可能性があるというのは、大きな問題ではない。

(25字×24行)

作成例2 「予約制はよくない」立場

この秋、県立美術館でセザンヌの展覧会が開かれた。非常に大規模なもので、セザンヌ好きの友人は時間が許す限り何回も行きたいと楽しみにしていた。先週の水曜日の午後、仕事が急にキャンセルになって時間ができたので勇んで美術館へ出かけたそう。ところが、その展覧会に入場時間予約制になっていて、予約していなければ入れないと言われ、がっかりして帰ってきたという。その展覧会が予約制でなければ、友人も展覧会を楽しむことができたはずだ。美術館や博物館などは、予約制はよくない。

急に時間が空いて展覧会に行ってみたくあることがある。逆に、急な予定が入って、時間がふさがってしまうこともある。行きたい展覧会が予約制であった場合、このような事態に柔軟に対応できず、とても不自由だ。

予約制でない場合、大勢の人が同じ時間に集中してしまいうことが起こって、ゆっくり鑑賞できないという意見もある。だが、ゆっくり鑑賞したいなら、そういうときを避ければいだけだ。混んでいるときはあきらめて、すいているときに改めて出かければよい。(25字×19行)

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の順序・つながりの言葉が適切であるか	8
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

■: 事実 ■: 意見 ■: 理由 ■: 異なる意見とそれに対する反論

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	5
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
第4段落：異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか	5
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

文章検

2026年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製
文章読解・作成能力検定 3級G 標準解答
合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2026年
7月15日



第1問 【30点】

- 問1 1 ア 2 ア 3 ア 4 ウ 5 ア
- 問2 1 イ 2 イ 3 ア

第2問 【30点】

- 問1 ウ
- 問2 イ
- 問3 ウ

第3問 【30点】

- 問1 イ
- 問2 ア
- 問3 エ

第4問 【40点】

- 問1 1 違↓遺

2 拝啓 (※ 不適切な頭語…前略)

3 とはい

問2

解答例

本を読むだけでは当時の様子が想像できませんでした。
しかし、松尾さんのお話で、昔の人々の生活が目の前に
浮かんできました。機会があれば、もう一度松尾さん
のお話をうかがいたいと思っています。

裏へ続く

作成例1 「積極的にたずねるのがよい」立場

先月、アルバイト先に新しい人がやってきた。これから同じ時間に働くことが多くなるということだった。それなら仲良くなりたいたいと思い、休憩時間に話しかけた。初対面なので最初は互いにぎこちなかった。しかし、こちらから「音楽は聴く?」「どんな音楽が好き?」「家はどのあたり?」など色々と質問していくと、それをきっかけに話はずんだ。そして、相手が大好きなことや年の離れた兄がいることがわかった。私も大好きで、年の離れた姉がいる。互いの共通点が見つかったことで親近感がわき、その日のうちに打ち解けた。相手とはまだ出会って数週間だが、かなり早く仲良くなれたと思う。

中学のころ、家の都合で転校した。新しい学校に初登校した日、隣の席になった子から色々と話しかけられた。前はどこに住んでいたか、部活動は何をするつもりなのか、好きな芸能人はいるか、など私への質問がほとんどだった。向こうは「これから仲良くしよう」と笑っていた、こちらへの好意からそうした質問が出たことは理解したが、私は内心で警戒してしまった。よく知らない初対面の人にいきなりあれこれ聞かれても困るばかりだったのだ。より正直に言うなら、なんだかずうずうしい人だとまで思ってしまった。

B

初対面の相手と話すとき、何を話せばいいか迷うことはある。だが、相手と仲良くなりたいのなら、相手のことについて積極的にたずねるのがよい。

C

相手と仲良くなるには、相手のことを知らなければならぬ。そのためには、本人にたずねるのが一番だ。また、初対面の人との会話にはだれしも緊張するものだ。こちらから色々と質問すれば、相手も会話の話題に困ることもなくスムーズに話が進む。質問をきっかけに会話はずめば、それも相手と仲良くなるための助けになる。

(25字×20行)

A

作成例2 「積極的にたずねるのはよくない」立場

中学のころ、家の都合で転校した。新しい学校に初登校した日、隣の席になった子から色々と話しかけられた。前はどこに住んでいたか、部活動は何をするつもりなのか、好きな芸能人はいるか、など私への質問がほとんどだった。向こうは「これから仲良くしよう」と笑っていた、こちらへの好意からそうした質問が出たことは理解したが、私は内心で警戒してしまった。よく知らない初対面の人にいきなりあれこれ聞かれても困るばかりだったのだ。より正直に言うなら、なんだかずうずうしい人だとまで思ってしまった。

B

A

C

(25字×20行)

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1)内容のまとまりごとに分割されているか	8
(2)傍線部の内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3)誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 B: 意見 C: 理由

チェックポイント	配点
構成: 事実・意見・理由の3段落になっており、事実／理由が意見に結びつくものになっているか	20
第1段落: 事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落: 自分の意見が、はっきりと示されているか	10
第3段落: 意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
表記: 誤字脱字などのミスがないか	10
表現: 語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

文章検

2026年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製
文章読解・作成能力検定 4級G 標準解答
合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2026年
7月15日



第1問 【40点】

- | | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 問1 | 1 ア | 2 ウ | 3 ア | 4 ウ | 5 ア |
| 問2 | 1 ウ | 2 イ | 3 ア | 4 ウ | 5 イ |

第2問 【20点】

- | | |
|----|---|
| 問1 | イ |
| 問2 | エ |

第3問 【40点】

- | | |
|----|---|
| 問1 | ア |
| 問2 | イ |
| 問3 | ウ |
| 問4 | ウ |

第4問 【40点】

- | | |
|----|---|
| 問1 | エ |
| 問2 | イ |
| 問3 | ア |

問4

解答例

陸上部の合宿は、八月の末に行く予定でした。しかし、学校行事の都合で、どうしても合宿の日程を早めなければならなくなりました。そこで、以前お世話になった市野様に連絡することにしたのです。

(25字×4行)

裏へ続く

A

作成例1 「シャーペンより鉛筆がよい」立場
先日、模試を受けることがあった。模試の前日、家で必要なものの準備をしていたら、そばを通った姉に「持っていくのはシャーペンより鉛筆がいいよ。手が疲れにくいし、マーク式の問題が出たときぬりつぶすのが楽だから」と言われた。言われた通り鉛筆を持って模試にのぞんだところ、確かにシャーペンよりも手が疲れにくく感じた。そして、マーク式の問題を解くときは、シンが太いからか、とてもスムーズに解答することができた。これからも、テストを受けるときはシャーペンでなく、鉛筆を使うようにしようと思った。

B

鉛筆を使うことで、疲れることなくスムーズにテストを受けられた。テストを受けるときには、シャーペンよりも鉛筆を使うのがよい。
(25字×13行)

A

作成例2 「鉛筆よりシャーペンがよい」立場
中学生のときのことだ。定期テストを鉛筆で受けたことがあった。テストの途中でシンの先が丸くなって困らないように、鉛筆三本と、万が一のときのための鉛筆けずりを用意してのぞんだ。しかし、いざテストが始まると、思っていたよりも書かないといけない字の量が多くて、あつという間に二本はシンの先が丸くなってしまった。最後の一本も、あせて机から落としてシンを折ってしまった。結局、テスト終盤で鉛筆けずりを使うはめになり、ムダに時間を使った。シャーペンなら先が丸くなることはないし、シンが折れても入れ替えさえすればすんでいた。シャーペンにしておけばよかったと思った。テストを受けるときには使う筆記具として、鉛筆は決して便利ではなかった。私は鉛筆よりもシャーペンを使うのがよいと考える。
(25字×14行)

B

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問4 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の続き具合が不自然でないか	6
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	14
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (60点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見

チェックポイント	配点
構成: 事実・意見の2段落になっており、事実は意見を支えているか	20
第1段落: 事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落: 自分の意見が、はっきりと示されているか	10
表記: 誤字脱字などのミスがないか	10
表現: 語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

* 行数不足、行数^{ちょうか}超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。